

シンポジウム「市民参加は進んでいるか」

～東京地裁・家裁委員会、5年の軌跡と今後の展望～

司法改革の一環として、市民の意見を裁判所の運営に反映させる目的で、市民、学者、マスコミ関係者、裁判官、検察官、弁護士で構成される地裁委員会が平成15年秋に創設されました。また、従前からあった家裁委員会も一新されました。

設置後、5年を経過した現在の活動状況を報告し、市民により身近な裁判所となるための今後の展望を検討いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成21年3月12日（木）
午後1時～午後3時

場所：弁護士会館2階クレオA
（東京メトロ霞ヶ関駅B1-b出口）



出演予定者

基調報告：宮山 雅行 弁護士（東京地裁委員会委員・第二東京弁護士会）

山下 正祐 弁護士（東京家裁委員会委員・第二東京弁護士会）

特別報告：斎藤 義房 弁護士（東京地裁委員会委員・東京弁護士会）

パネルディスカッション：東京地裁・家裁委員会委員（市民委員、弁護士ほか）

主催：東京弁護士会 第一東京弁護士会 第二東京弁護士会 関東弁護士会連合会

問い合わせ先：第一東京弁護士会人権法制課（TEL 03-3595-8583）